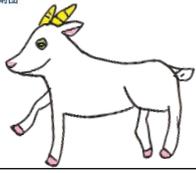




八木山市民センターだより 4月号



(公財)仙台ひと・まち交流財団 仙台市八木山市民センター
〒982-0801 仙台市太白区八木山本町 1-43
TEL 228-1190 FAX 228-1689
<https://www.sendai-shimincenter.jp>



ホームページは
こちらの二次元
コードからもご
覧いただけます

令和7年度 八木山市民センター取組み目標

八木山の人を結び、地域をつなぎ、ともに学び、集いの場を支援します。

令和7年度は、八木山地域のより多くの世代の方々と結び、地域をつなぎ、ともに学び合い、集い合う場を提供し支援してまいります。また、引続き、地域のまちづくり、人づくりへの貢献、地域活性化に取り組んでまいります。

令和7年度 主催事業(予定)のお知らせ

講座名	開催時期	内容
あつまれ♪やぎさんママン	5月～10月	子育て世代の交流・情報交換の居場所づくりを目指します
仙台市子ども会インリーダー研修会	1月31日(土)	子ども会の次のリーダーを育成する研修会です
広げよう八木山防災の輪	5月～6月	八木山中学校生徒を対象とした防災事業です
地域の絆プロジェクト でっかい夢を八木山に描こう	5月～2月	八木山ベニランド内に企画員が考えたテーマに沿って絵を描きます
八木山市民ふれあいまつり 「こども企画会」	4月～10月	こども企画員を募集し、まつりを盛り上げる企画立案・実施します
在仙外国人向け日本語講座 「日本語ティールーム」(託児付)	4月～3月	在仙外国人に日本語を教える講座です
やぎやまシニア大学 (年間登録制)	5月～2月	歴史・文学等様々な内容の学習をします
八木山みんなのカフェ	4月～3月	幅広い年代が気軽に集い、一緒に交流しながら様々な学習をします。出前講座も開催します
地域防災シンポジウム in 八木山	11月29日(土)	八木山地域全体で防災活動に取り組み、防災意識の向上を目指します
八木山市民ふれあいまつり	9月27日(土) 9月28日(日)	地域のサークル・団体を中心に、あらゆる世代が楽しく参加できるまつりを開催します
秋の八木山フェスタ	11月3日(月・祝)	八木山ベニランド、八木山動物公園、東北工業大学、東北放送等が一体となり八木山を盛り上げます
気軽に懇話会	11月～1月	センター利用団体、地域団体、学校関係者等とセンター利用や地域課題等を話し合い、提言をいただきます
金剛沢緑地を散策しよう	11月～12月	金剛沢の豊かな自然を満喫・体験します
おやじ達の企画会・事業	4月～3月	地域の5つの小学校のおやじの会が子ども向け事業を企画立案・実施します

講座の報告

地域の絆プロジェクト

でっかい夢を八木山に描こう

この講座は、中学生、大学の先生や学生のお手伝いを受けながら、八木山地域のいろいろな場所に小学生が絵を描くことで八木山地域を好きになってもらおうという講座です。

2月15日(土)

今年度からは4年かけてベニerland内のトンネルに絵を描きます。

テーマは「未来への列車に乗せて運びたいもの」12名の参加者は保護者や八木山中学生、東北工業大学の先生と学生、太白区中央市民センターの先生のサポートを受けながら思い思いに絵を描きました。

「ペンキは難しかったが楽しかった」「中学生や大学生のサポートを受けていつもは出会えないような方々と一緒に作業ができてよかった」などの感想がありました。

2月23日(日)

八木山中学校美術部のみなさんが凍てつく寒さの中、小学生が描いた絵の背景をがんばって描きました。ベニerland中央にあるトンネルを通るときは、ぜひご覧ください。



気軽に懇話会 第1回

2月28日(金)に地域の方、学校関係の方にお越しいただき開催しました。市民センターの活動内容等の説明の後、各団体から活動の状況や市民センターへの要望等を気軽にお話をさせていただきました。

懇話会のみならず、市民センターへのお問い合わせ等いつでもご相談ください。



八木山まちづくりプロジェクト主催

八木山みんなのカフェ「みんなでポッチャ」

2月22日(土)に八木山地域の方12名が参加しました。指導は宮城県障害者総合体育センターの石田さんと遠藤さんでした。

ポッチャの説明の後、早速練習開始。初めて参加した方もすぐに慣れてきたようでした。

その後はチーム戦を楽しみ、途中カフェタイムではコーヒーを片手に会話が弾んでいました。



4月の休館日

7日(月) 14日(月)
21日(月) 28日(月)
30日(水)

4月の図書貸出日

* 火曜日: 1・8・15・22日
* 土曜日: 5・12・19・26日

※4月29日(火)は祝日のため貸出はいたしません

13:00~15:00

貸出等は地域の図書ボランティアの皆さんの協力により行っております。

市民センターだよりは、雑紙として再利用ができます。